



今田まちづくり協議会だより

平成21年9月第2号発行



ご挨拶

今田まちづくり協議会会長

藤本忠男



初秋の候、今田地域の皆様にはお元気で御活躍のこととお喜び申し上げます。今回、私が予想もしなかった「今田まちづくり協議会」の会長という大役を拝することになってしまいました。もとより力は御座いませぬが、副会長及び役員の方々の皆さんをはじめ地域の皆様の力強いご協力を頂きながら「今田は一つ」とのおもいで、勤めてまいります。

そして、元氣な今田町構築の為、皆様と共に努力をしまいにありますので、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

さて近年、「自助・共助・公助」の言葉に示されますように、地域のまちづくりは行政主導から、自分たちの「まちづくり」は自分たちが主体的に取り組み、それを行政が支援して行うとする動きに変わりつつあります。

私たちの今田は四方山に囲まれ、真ん中に和田寺山があり、他地域へ行くにも全て峠を越えなくては行けない地形であり、篠山市の中でも独特な地域であります。

これは、一見負の遺産のように思いますが、しかし、発想の転換をし、負と思いがちなこの特性を活かした地域づくりに取り組んでいきたいと思っております。

合併以来今田は益々中央から離れていくような気がするのには私だけではないと思えます。ワークショップの中でも意見が出されましたが、今田は「心の独立・今田共和国」のようなかたちの夢を持ちながら、元氣な町づくりを進めてまいりたいと決意しています。

今田町の皆さんの、「ご指導とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。」

ワークショップのまとめ

7月から9月にかけて合計4回のワークショップを開催し、方向性が出されました。今後は具体的にどう取り組むかその方法を検討してまいります。詳細は裏面に掲載しておりますが主だった内容をご紹介します。

建国

今田まるいの共和国としたい。

オカリナ王国に

農の国

ぬくもりの郷を中心に今田村営農場の展開
市民農園で今田を体感。

自然の国

環境活動・エコ活動

若者の国

まちづくりセンターを宿泊可能にし大学高校のクラブに呼びかける。

翁の国

古民家の空き家情報を集める。
安心して在宅介護を受けられる体制を支援。

連の国

人材の発掘

防災時の自助・共助・公助の確立。

今田の自然をアピールする方法を考える。

観光客を増やす為の施設を作る。

イベント



ふるさと公園でグラウンドゴルフを企画、京阪神へ発信。

テレビ・ラジオ・雑誌などで今田をPR。

敬老会について

本年度は、九月二十一日に敬老祝い品が贈呈され十月二十五日(日)に今田地区文化祭と連携して開催します。

開催時間は午前十時〜

場所はさぎそうホールです。

式典の後、文化祭を観ていただきお昼には昼食をお配りします。午後一時半から随時送迎バスでお送りする予定です。

本年度、記念品を受けられる方は

長寿夫婦のお祝い 一組

長寿のお祝い 九十八歳お二人

百一歳以上のお祝い 百四歳の方お一人

百賀のお祝い お一人

米寿のお祝い 十七人の皆様

おめでとございます。



今田まちづくり協議会のブログが出来ました。今田の地域の行事なども載せています。是非ご覧下さい。検索サイトで「今田まちづくり協議会」と入力して検索して下さい。



携帯は左のQRコードを読み取ってURLへ接続して下さい。